

ポニーのトナカイが サンタクロースと

富野子供会が2回目の
サンタパレード

聖なる夜に、電飾の角をつけて、トナカイに扮したポニーとサンタクロースの衣装をまとった大人たちが12月24日(火)に町内をパレードし、子供たちにプレゼントを配りました。

このパレードは、富野子供会が、地域のつながりを強めながら、子どもたちを地域で育てようという試みで行われ、中泊まちづくり活性化協議会(会長・秋元寛之)の協力を得て行われました。

パレードでは、サンタクロースがトナカイを引き連れて、各家庭の子どもたちにプレゼントを贈っていました。プレゼントを受け取った子どもたちは、そりを引くトナカイとサンタ、プレゼントを前に興奮気味で、記念写真を撮る様子も見られました。

パレードは平成30年に続いて2度目の実施となりました。



冬の農業を体験

武小4年がアスパラガス収穫体験



1月29日(水)に武田小学校4年生が佐藤イネ子さんのビニールハウスでアスパラガスの収穫体験をしました。児童たちは、アスパラガスの数や生育状況に驚きながらハウスに入り、佐藤さんからアスパラガスの成長過程の説明をきいて、収穫まで1年かかることなどを学びました。

次に、給食センターの廃油を燃料にした暖房設備に廃油を注ぐ体験では、恐る恐る廃油を注ぎました。待ちに待った収穫体験では1人2本ずつ、佐藤さんから教わりながらさみを入れて収穫しました。収穫後は、アスパラガスをアルミホイルの包み焼きにして試食し、舌鼓を打っていました。児童たちは、思うようにさみが入らず苦戦する様子も見られましたが、コツを教わりながら上手に収穫していました。

2月6日(木)には、佐藤さんが無償提供したアスパラガスが、町内全6小中学校の給食に提供されました。